

子どものこころ専門医研修施設群説明書

■ 研修施設群の名称		慶應・杏林・島田療育センター連合 子どものこころ専門医研修施設群	
■ 研修統括責任者	氏名	熊代奈津子	
	所属	島田療育センター 医務部 児童精神科	
■ 担当者	氏名	野村健介	
	所属	島田療育センター 医務部 児童精神科	
	住所	〒206-0036 東京都多摩市中沢1-31-1	
	TEL	042-374-2071	
	FAX	042-372-9363	
	E-mail	k.nomura@shimada-ryoiku.or.jp	
■ 募集定員	4名		
■ 募集・採用方法	書類の送付先	島田療育センター 医務部 児童精神科 野村健介	
	応募方法	履歴書および医師免許証の写し・保険医登録証の写し・所属長からの推薦状等の書類を送付	
	締め切り	研修開始年の1月31日消印有効	
	問い合わせ先	島田療育センター 医務部 児童精神科 野村健介	
	採用判定方法	書類選考および面接	

東京都の西寄りの地域を中心とする研修施設群です。この7つの施設は子どものこころ専門医制度が始まる前から医師の卒後教育において連携してきました。基幹施設の島田療育センターや島田療育センターはちおうじでは我が国最古の療育施設として神経発達症を中心とする疾患の子どもに対する療育が実践されています。園や小中学校等との連携も密であり、困っている現場を直に見ることが可能です。慶應義塾大学病院小児科では身体疾患の子どものリエゾン診療や心身症、虐待ケースなどを中心に学べます。慶應義塾大学病院精神・神経科では思春期から成人の神経発達症の診療が盛んです。杏林大学医学部付属病院精神神経科では精神疾患が併存した周産期の母子の管理や各種の睡眠障害について深く学ぶことができます。鶴が丘ガーデンホスピタルでは入院症例を経験することができます。あさかホスピタルでは都心を離れた地方での子どものこころの診療が総合的に経験できます。このように、それぞれの施設の特徴が際立っており、連携により高度かつバランスのとれた児童精神科領域の研修が可能です。

■ 連携施設

- ・慶應義塾大学病院周産期・小児医療センター<A>
- ・慶應義塾大学病院精神・神経科
- ・杏林大学医学部付属病院精神神経科
- ・島田療育センターはちおうじ<A>
- ・鶴が丘ガーデンホスピタル
- ・あさかホスピタル